

(様式2(1))

事業所名 グループホームさくらんぼ

作成日: 令和 4 年 4 月 26 日

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	地域密着型サービス事業所として、再度職員と話し合い理念の内容に地域密着型をふまえた理念となるように検討が必要。	職員と話し合い地域密着型施設である事が理念の中に組み込まれた理念にする。	法人理念、基本方針をもとに、地域密着型施設の意義を具体化できる理念に変更できるように職員で話し合う。	2ヶ月
2	2	地域密着型事業所として地域に必要とされる活動や取り組みが出来るか、助けていただくだけでなく施設も出来ることを検討。	コロナ禍でも施設が地域に貢献できる取り組みを検討していく。	地域貢献にはどのようなことがあるのか、単独で出来ること、地域と一緒に出来ることもふまえ検討していく。	2ヶ月
3	33	重度化、終末期について指針を口頭で説明しているが、看取りの同意書など新しく書式を変更するなど、ご家族に安心していただけるように方針の変更が必要である。	重度化の指針の内容変更を行う。	グループホーム群で共通となっているため他グループホームとも検討を行い、看取り記載部分を変更できるように話し合いをする。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。